2019年1月

NPO法人　学習塾全国連合協議会　東日本ブロック

塾全協東通信

題字：伶齋（白川亮　進ゼミ柏）

「新年のご挨拶」

年末に発行するこの機関誌を、冬期講習の終わった新年に出すように私からお願いして時期をずらしていただきました。と、申しますのも塾を取り巻く競争は、年ごとに激しくなっておりますし、自塾の犠牲になることは極力避けたいと思うからであります。ぞれぞれの会員塾が繁栄してこそ塾全協の存在意義があります。今後塾全協は、その為に知恵を出し合い、ノウハウをできる限り集積できるよう研修に力を入れていきたいと思います。

塾全協の東京・千葉・埼玉での進学相談会を益々充実させ、中高入試の会を昨年の改革をさらに発展させて行くことはもちろん、開塾して間もない若い人にも魅力的な団体になりたいものです。

NPO 塾全協東日本ブロック理事長　内藤潤司

2018年NPO塾全協東日本ブロック教材教具展

主催：　ＮＰＯ法人 学習塾全国連合協議会 東日本ブロック

後援：　公益社団法人全国学習塾協会

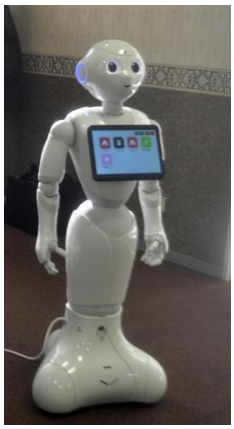
日時：　2018 年（平成 30 年）12 月 14 日(金)　12:30～15:30

場所：　松戸商工会館 5 階

参加企業数：24 社

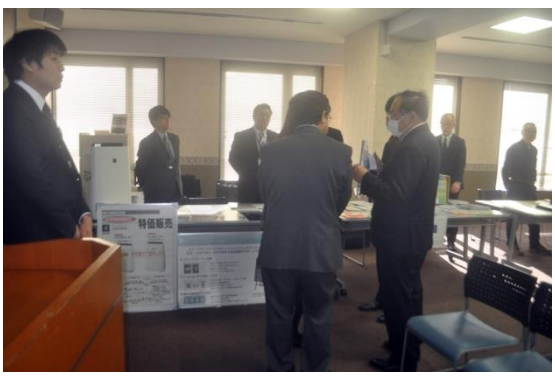
来場者：約 40 名

レポーター：NPO 塾全協全国事務局長・東日本ブロック広報局長 中村基和



沼田広慶 NPO 塾全協全国会長、星野重治実行委員長の挨拶でスタート。

今回目立ったのはロボット・プログラミングでした。



↑進学研究会五十嵐氏の高校入試セミナーは大盛況でした。1 時間を超えるものでした。

↑先月の全国研修大会の講師の出口先生の教材です。

今回の教具教材展では新教材の知らなかった教材も合わせて、すぐにでも使いたいと思ったものが 5、6 種類ありました。参加して大いにプラスでした。最初その教材の写真を下に貼るつもりでしたが、特定業者を応援しているように思われたらいけないと思い、差し控えました。

第１回 NPO 塾全協 東西合同忘年会　レポート

日時：2018 年（平成 30 年）12 月 16 日（日）～17 日（日）
場所：箱根湯本　吉池旅館
参加者：15 名（西日本ブロック 8 名、東日本ブロック 7 名）
レポーター：中村基和

一昨年の恒例の西日本ブロック拡大理事会・忘年会での事でした。今度は東西合同で箱根で忘年会をやろうという話が出ました。箱根と言えば小田急ロマンスカー。その始発駅新宿に一番近い所に住んでいるのは私なので、今回は幹事を引き受けさせて貰うことになりました。残念なことに去年は無理でしたが、今年は実現しました。

西日本ブロックの忘年会は、最近はずっと杉山先生が幹事をされていたので、どのようにして決めていたかと訊いたところ、まずは実際に行ってみるとの事でしたので、私もそうすることにしました。今年の 8 月のお盆期間中、真鶴―箱根の一泊旅行に行ってみました。この時期の箱根の旅館は 1 泊が 30,000 円（消費税別）というのが相場なので、箱根でなく真鶴に 1 泊してから箱根の視察をすることにしました。さて、この後がドタバタの始まりでした。これから箱根の視察をしようというところで、人生初の痛風発作のアタックに遭遇してしまいました。ホテル・旅館をあちこち視察するつもりでしたが、左足の親指の付け根がガーンガン(>_<)　でも頑張るっきゃないので早川の橋を渡って温泉街(駅から 7 分)にたどり着きました。1、2 分歩いて最初に目に入ったのが大きな旅館、吉池旅館でした。中に入って見ると非常に立派な旅館。フロントの Y さんに色々訊いてみましたところ、12 月 16～17 日なら 1 泊 2 食で 16,000 円（消費税別）。従来の西日本ブロックの忘年会の宿泊日の約 2 倍ですが、ここは箱根。前述の 8 月 30,000 に比べたら格安。しかも他も同じような値段。少しだけ旅館内を案内して貰ったら、中々素晴らしい。足が痛くて他にあたる余裕もなく、ここにしても良いかなと思って帰宅しました。ところが自宅に帰ってからまたドタバタ。Y さんから貰った名刺が見当たらない！通風のドタバタで訳分からなくなってしまったようです。私の人生につきものであったドタバタの再来です。しょうもないから 9 月に日帰りで箱根に行って、まずその旅館を探しました。見つからなかったらどうしようという不安もありましたが、何しろ近隣で一番目につく大きな旅館なのですぐに見つかりました。ラッキー！入り口からすぐ右側のフロントに Y さんらしき人を発見。「あのう、この前・・・あなたですね！？」Y さんもすぐ思い出してくれました。安堵。そのあと具体的な話を色々して、ここなら良いだろうと決めました。そのあと、登山電車、ケーブルカー、ロープウェイなどに乗って大涌谷や芦ノ湖までの所要時間や現地の様子を下見しました。その結果、16 日は 17:00 から拡大理事会があるので午前中に集合しない限り芦ノ湖に行って遊覧船に乗るのは無理だと分かりました。この日は曇っていて、芦ノ湖で遊覧船に乗りましたが、眺望はたいしたことありませんでした。それにしても途中の港で乗船してきた中国人の団体観光客のうるさいのなんのって….

さて、12 月 16 日の当日「ミニ観光」を希望する方たちには 13:45 に小田原駅に集合して貰うことにしました。全部で 7 人。西日本ブロックを含めて 4 人の方は既に午前中に現地に着き、個々に観光していましたが、不運にも午前中は雨で大涌谷の煙も芦ノ湖からの富士山も見えなかったそうです。私たちは登山電車、バス、ケーブルカーを乗り継いで大涌谷にたどり着きました。幸い午後は雨が降っていませんでしたが、風が強く、長時間いられそうもないので、温泉卵を食べて直ぐ帰途につきました。

17：30 ころ吉池旅館に着き直ぐに西日本ブロック拡大理事会に入りました。来年の全国研修大会は大阪に決まりました。具体的な場所は決まっていませんが、例えば道頓堀のような大阪の中心部にするという事でした。東日本で研修大会を行うときは東京のアルカディア市ヶ谷かアットビジネスセンターと東京 23 区内がお決まりなのですが、西日本ブロックでの研修大会は大阪をはじめ鳥取、神戸、京都そして沖縄と様々なところで催されるので、それも楽しみの一つとなっています。

その後沼田会長からの話で、民間教育団体連絡協議会に NPO 塾全協が参加するために 30,000 円かかる。東日本ブロックの理事会ではそれで良いということになったが、西日本ブロックではどうかという問いかけに対して、良いと言うことになりました。

18:30 にいよいよ忘年会がスタートしました。任意団体時代を含めて塾全協の忘年会は西日本ブロックの他東京の北部や西部、千葉とそれぞれ地区ごとに催していましたので、今回のは大げさにいえば正に歴史的なものでした。毎年という訳にはいかないので 2 年に 1 回やろうかという話も出ました。料理は手の込んだ格調高いものでした。私などには勿体ない(^_^;)

20:30 に一次会は終了。そのあと 1 つの部屋に集まって二次会になりました。持ち込んだ酒や自販機で買ったビールはすぐなくなり、何度もビールを買いに自販機のところまで行きました。最初に後田多前会長が自分が温泉に拘る理由を語りました。沖縄には温泉がないから温泉とその宿のもてなしを体験したいからだということでした。なるほど沖縄には温泉がありませんね。そのあとカラオケもないのにほぼ全員に一人ずつ歌を歌わすという「拷問」がありました。藤井先生の英語落語も出ました。（是非とも毎回お願いしたいところです。）大部分のメンバーが寝たあとも 4、5 人が残って塾団体について熱い議論が交わされました。

《今回参加メンバー》

＋

17 日（月）8:00、全員食堂に集まって朝食を済ませてから解散。そのあと 6 人でミニ観光をしました。天気はほぼ快晴でした。昨日と同じように早雲山から大涌谷までロープウェイに乗り、そこからまた別のロープウェイで芦ノ湖に向かう途中でした。進行方向右前方にアッと言う光景が広がりました。富士山でした。このような位置からこのような大きさの富士山を見るのは生まれて初めてでした。他の方々もそうでした。絶景！感動物でした！

芦ノ湖に着いてから桃源台港で海賊船型の遊覧船に乗り、次の港の箱根町港に向かいました。芦ノ湖から富士山が見えると聞いていましたが、一向に見えません。どうしたんだろうと不安な気持ちになりながら箱根町港に船が近づいていたときに、誰かが「富士山だ！」進行方向と反対側に富士山がひょっこり顔出し始めてくれました。またもや絶景に遭遇！後で知ったことですが、この辺りで富士山が顔を出す日数が多いのは、すっきりと空気が澄み渡る秋から冬にかけての 11 月～2 月。ついていました。K 先生は土曜日から来ていたのに天気に恵まれなかった S 先生にこの事をメールしたら、盛

んに悔しがっていたそうです。港に着いた後、箱根駅伝ミュージアムと関所の見学をしました。この後はバスで箱根湯本駅まで行った解散となりました。

今回は NPO 塾全協としては初めての企画でした。特に西日本ブロックの先生方にはお金を使わしてしまったかと思いますが、箱根ということでご容赦願いたいと思います。またの機会があったら今度はもっと西の方、例えば沼津なんて話も出ました。これも良いと思います。あと参加メンバーですが、今回は役員が主でした。都合で参加したくても出来なかった方が何人かおられましたが、やはり役員でない方も含めて 20～30 人くらいでやれたら更に楽しかっただろうなと思っています。最後に、これも申し込んだ後からテレビで知ったことですが、宿泊した吉池旅館は三菱財閥二代目当主岩崎彌之助の別邸だったそうです。

編集 NPO塾全協東日本ブロック 事務局長　中山和行
〒350-0322埼玉県比企郡鳩山町今宿229番地
TEL 049-296-1111　FAX　049-296-1111　　E-mail　gyqbt650@ybb.ne.jp
NPO塾全協東日本ブロックHP　http://www.jzk-east.com